e-meil gikai@city.kasai.hyogo.jp http://www.kaigiroku.net/kensaku/kasai/kasai.html

## 加西市議会だより

council reports No.114

### 第217回(12月)加西市議会定例会を開催

第217回定例会は、12月3日例から21日金にわたり開催。 今定例会では、本会議、委員会においていずれも慎重審議を行い、加西市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する 条例の制定についてを修正可決し、その他、平成18年度決算案 件10件を認定、決議案1件を可決、諮問1件を答申、報告1件を 承認、議案19件を可決、請願6件を採択、意見書案6件を可決 しました。

### 議会改革委員会、議会だより編集委員会を設置

よりよい議会運営を目指して議会改革委員会を、また議会だよりを市民の方にわかりやすい内容へと変更し、議員主体で編集を行っていくために議会だより編集委員会を任意の検討会として設置しました。

### **CONTENTS**

2~6 主な一般質問

7 定例会議決結果等一覧

8 ちびっ子議員登場



12月10・11・12日の本会議では 延べ22人の議員が質疑・一般質問を行い、 議案や市政全般にわたり活発な質問が行われました。

加西市においても、

別支援教育の将来に向けてどの 内容のある事業とするため、特 生徒にとって効果的、効率的な く。県の補助金が廃止となり、厳 年度が不安と保護者の声を間 ている。これらの対象児童・生徒 ように考え、対応されるのか。 日々を送ることができたが、来 が増えつつある中、今年度はスク 徒への対応も大きな課題となっ で指導が行われている児童・生 D、ADHD等、通常の学級等 童・生徒が増加するとともに、し しい財政の中ではあるが、児童 く、いい環境の中で子供たちが ルアシスタントの配置によっ

援をしていくための研修等を鋭 支援コーディネーターを中心に 組んでいきたいと考えています。 得られるように、鋭意、専心取り の障害に応じたよりよい支援を 個別児童・生徒に合ったプログラ ムの作成や、教員全体が特別支 校内組織もかなり整い、特別 がその個性、あるいはそ 生まれてきた子供たち

度重複障害のある児

を図りながら、意見具申をして いきたいと考えています。 えています。近隣市町、県と連携 織に訴えていく必要があると考 われないという状況を、上部組 生産調整を守っている まじめな生産者が報

っています 米価暴落と生産調整

# と農政について

態。上部機関に農家の実情を正 生産費も保障されないような状 じるべきで、今の状態では米の再 うなことはあってはいけない。参 確に伝えていただきたい。 加者に対するメリット対策を講 にしてきているが、多くの県が ぎ、米価を維持することを目標 いるが、正直者がばかを見るよ 庫県も加西市も目標を達成して 減反目標を達成していない。兵 反政策は米余りを防

してはどうか。 体を底上げできるような農業を けて高く売るといった、加西市全 む農法のように、付加価値をつ また、豊岡のコウノトリを育

ういう中で充実をしていくと思 意進めているところですので、こ

スクールアシスタント

配置事業について

米価暴落の現状で、減

が、加西市としてはどのような 実現する可能性が高まっている 008年度にはふるさと納税が 援したいなどの声が高まり、2 育ったふるさとに貢献をしたい る納税者からも、自分が生まれ **党けとめ方をしているのか。** 目分とかかわりの深い地域を応 Q

化していない今こそ、目的を定 めた寄附についての取り組みや 必要だと考える。まだ競争が激 として考えていく発想の転換が いうことを、今後有望なツール っきりと決めた寄附を集めると

討していきたいと考えています。 単独検討会、農業再生の中でも検 えます。改革マニフェストの中の 値として有意義ではないかと考 くりについては、食の安全と消 アップできれば、加西米の付加価 機農法による有機米までレベル り組む特別栽培米、さらには有 等の認定を進め、地域単位で取 なっている昨今、エコファーマー 費者の信頼確保がキーワードと 付加価値をつけた売れる米づ

# ふるさと納税について

や都会で生活してい 地方自治体の長など

加西市でも積極的に目的をは

があるのではないか。 力を上げていけば、大きな効果 受け皿づくりをして、資金調達

思っていますし、幾らかの増収が 望める制度でもあります 附の関心は高まってくるものと ます。導入によって自治体への寄 う制度が、大きな特徴と思ってい 自治体を自由に選択できるとい た、寄附をする者が寄附をする 控除になると聞いています。ま の納税額から引くという、税額 度は、寄附相当額を個人住民税 国が導入を目指して いるふるさと納税の制

重要だと思っています。 の受け皿を用意しておくことが ふるさと基金を立ち上げて、そ 全国的に集まっている状況です。 らの全く縁故のない方からも、 夕張市は多額の寄附が、外か

## 教育問題について

の結果と、それに伴う 教育施設の耐震診断

なるということだが、計画にる 改修する費用が、50億円以上に 後19カ所の施設を10年間かけて 小・中学校の校舎や体育館等、今 耐震補強の計画が発表され っていない木造の校舎、宇仁小 Q

学習障害。全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、 のの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指す。

どのようになっているのか。 西在田小、富田小の改築計画は

もし2年制の幼稚園を賀茂幼児 うのは、どういった施策なのか 園に限って4歳児を認めるとい 幼児園を残すために、賀茂幼児 に入園を認めるとのこと。ただ 入れるべきであると思うが。 園に入れるのであれば、すべてに 歳児も短期部、いわゆる幼稚園 また、賀茂幼児園において、4

果的な施策を考えてはどうか。 を一体化する等、加西独自の効 また、預かり保育と学童保育 教育施設の整備で、対

とめておきたいと思います。 す。富田、西在田については、人 しており、かなり好意的に調整 身について、市長部局と調整を 口の推移を見てという答え方で してもらっていると考えていま は計画に入れています。その中 新構想を盛り込んだ宇仁小学校 象外の施設について、

ストステップという位置づけで 幼稚園の4歳児保育へのファー 応していくのが加西市にとって 幼児園化というようなことで対 園にということについては、ミ 考えています。2年制を全幼稚 賀茂幼児園の現況については

> は独自的で、適正なやり方では ないかと考えています。

的にということについては検討 を既に開始しています。 預かり保育と学童保育を一体

な施策の中で、基礎学力の充実

## 義務教育の充実について

員会としての自主性を発揮して 得ないと思う。加西市の教育委 すれば、塾に行かせることがで 不十分な学習到達度のまま是認 う。不十分な義務教育期間に 与えるべきかという視点に立っ 要領に呪縛され、捉われた教育 社会階層の固定化を招かざるを きる家庭とぞうでない家庭との 慢と言われても仕方がないと思 なければ、教育行政の不作為、怠 と学習をさせてやることができ える。義務教育期間にしっかり た教育行政を鮮明にすべきと考 たちに対してどのような教育を から原点回帰し、加西市の子供 来の国から与えられた学習指導 みランクダウンという現状。従 いただくことを強く求めたい。 活用力、科学的活用力とも軒並 Q 査は、読解力、数学的

結果として、子供たち 画一的な教育行政の

日本の学習到達度調

Q

間違いない。建設農林行政の影 響と対応について、県道下滝野 を発表し合う機会の中で、よいも は教育機器の活用も、非常に熱 習、読書、小テスト等、簡単な基 もっと進めていきたいと思いま 少人数学習や特別支援教育等の 革推進案には影響なく、計画ど 業、天下溝の改修事業は、県の行 吉土地改良区農道舗装整備事 活に大きな影響を受けることは め新行革プランの推進案を公表 のを市内全体に広げていきます。 心にやっています。そういうこと 続けてきています。また、最近で 礎学習訓練的なものを伝統的に す。また、各小・中学校で朝の学 充実も含め、個に応じた指導を おり工事が完了するのか。 市川線日吉小学校舗装事業、日 した。加西市にとっても市民牛 県の行革推進案について 県道下滝野市川線の 政状況を改善するた 兵庫県は、危機的な財

状は歩道の整備ができておら 日吉校区について、現

議論が全国的にあります。色々 の基礎学力がついてないという 聞いています。全体の事業期間 平成22年度に事業着手の予定と 業計画によると、平成19年度に ず、交通量の多い当路線におい いては、県営事業で予定してお の影響は少ないと聞いています おられ、今回の県の行革推進客 す。また、既に事業評価も受けて 度の5カ年を予定されていま としては、平成20年度から24年 事業評価の手続を行っており ては、非常に危険な状況。県の事 日吉地区の農道整備事業につ

だくことにより、今後の事業採択 加西北中部地区としての現状 望しています。今回の県の行革 り、平成22年度の新規採択を要 に有利に働くと期待しています。 農道整備の必要性等を記載いた 広域農村総合整備基本計画に 択にも、影響は考えられますが 推進案の策定による新規事業採

今後も計画どおりに進捗すると 影響はないものと考えており 度を予定しており、今回の県の 施しており、県営事業のかんが の2カ年で完了すべく事業を実 行革推進案によるこの事業への い排水事業は、18年度から21年 盤整備事業は、平成18、19年度 天下溝の改修については、基

認識しています。

考えています。

## 少子化による地域の保 育・幼児教育について

保育がしっかりできるという環 思うし、なくても5歳児に対し 境が必要ではないか。 て専門的な幼児教育に匹敵する 幼稚園はしっかりあるべきだと 告があった。本来は校区ごとに に達していないという残念な報 Q 結果、2 園が開園基準 幼稚園の申し込みの

童の受け入れ施設が必要と十分 れ、再び新たな友達と出会うと 年後に仲よくなった友達と別 までの期間、何らかの就学前児 負担が相当大きく、幼児園設立 を考えてはどうか。 行するためにミニ幼児園の設置 バスも出せるような幼児園へ移 いう現状は、子供たちにかかる 5歳児が他の小学校 区へ離散し、通園し、1

の兼ね合いから困難かと思いま 設定することは、他の公立園と すが、現在公立保育所は心身に また、将来は統合し、スクール 的に5歳児のクラスを新たに 一方、財政削減の中で全園画

ら地域の要望等も踏まえて、前 教育委員会と福祉で協議しなが を模索したいと考えています 枠内で5歳児クラス設置の可否 とから、総合的に配慮し、現状の リー保育士等も配置しているこ たちを対象に、支援保育士やフ 障害や何らかの問題を持つ子供 へ進めていけると思います。

# 市長の政治姿勢について

をするなら、ほかで市民の負担 の軽減を図るべきではないか。 れないと思う。下水道の値上げ が3割では、市民の理解が得ら するが、下水の値上げ 上水道は5%値下げ

いう目算です。

し、借金を大幅に返していこうと

年の節目であり、盛大に開催さ のは、委員会をどんな位置づけ 短縮され、お粗末な開会式であっ れるべきであったが、15分時間が たと思う。なぜ短縮されたのか。 ことしの市民体育大会は41周 委員会を原則欠席としている

換並びに強力な連携がとれてい 員との間で打ち合わせ、意見交 市の最高幹部の三役、幹部職

近隣市町との関係はどうなっ

余りの負担増でサービスは維持 下水道料金との絡みでは、8% ができないところを、水道料金 す。そして市民サービスをこれ 返済をやっていかないとだめで かないと財政再建と行財政運営 本来は市民に両方を負担いただ までとほぼ同水準、もっと効率化 してやっていかざるを得ません。 すると、過去の借金の 財政再建を進めようと

間短縮は内部的な要請にもあっ う話し合いをしたものです。 とで、時間を減らせないかとい ました。行進は隊列を増やする に何か工夫はないかと話し合い たと理解しています。そのため 市民体育大会については、時

周り、庁内でも細かい指示を出さ ないとだめで、時間が必要です。 長の役割です。そのために外を 改革を進めて成果を出すのが市 長が拘束されたのでは、市長と して動くべきことが動けません。 いうと、閉会中の委員会まで市 なぜ委員会に出たくないかと

にされているのか。

議、毎週木曜日の夕方の幹部会 くいっており、月曜の朝の政策会 内部の連携については、うま

> すし、メール等でもやりとりで を開いて意思疎通を図っていま きる人材が特別職をやっている

て小野市とのあつれきがあった 理由は、北条鉄道の経営に関し ています。仲が悪いと思われる に小野市とは良好な関係を構築 ことだと思いますが、それ以外 しています。 近隣市町とは当然仲良くやっ

# 病院の医師確保について

るのか。 組みをして、どのような成果が うな取り組みをしようとしてい 得られたのか。また今後どのよ Q いて、どのような取り 病院の医師の確保につ

得ない状況になっていると感じ る。三木・小野が一緒に取り組 ういうことも考えていかざるを は独自にやることをはっきりし 和されている病院も見るが、そ な大学が契合した形で共存、融 向で取り組んでいくのか。 ている中で、今後どのような方 んでいくことが発表され、西脇 中核病院構想も含め、いろん

現在では医師求人サ イトへの登録、人材紹

> 考にするということで、医師の る確保を予定しています。 内保育所の設置、医師人脈によ 更、医師の研修、研究の充実、予 興味を引くホームページへの変 ず、病棟クラークについては、医 性医師の確保を視野に入れた院 向けて努力しています。また、女 算編成にあわせ医師へのヒアリ 転職に当たりホームページを参 後の取り組みについては、医師が 実践すべく検討しています。今 師アンケートを実施し、要望を けています。求人サイト、人材紹 減策としての病棟クラークを設 介業者への契約、医師の負担軽 ングを行い、改善要望の実現に 介業者はまだ成果は出ておら

て、その結果によって結論を出す 院のあり方検討委員会を通じ という考え方です。 中核病院については、今後病

# ガン対策の推進について

たことがないと答えている。検 効とされる1年以内の受診は3 の検診について、早期発見が有 割程度で、約半数が今まで受け Q 、胃ガン、大腸ガンの3大ガン 治療が重要だが、肺ガ ガンは早期発見、早期

> だわって結果を出す取り組みが 診率の向上について、数値にこ 必要だと考える。

る可能性は男性の2人に1人 よれば、生涯のうちにガンにな 万人以上が亡くなっています。ま 女性の3人に1人とされていま た、厚生労働省研究班の推計に 亡の第1位で、現在では年間30 て昭和56年度から死 ガンは、我が国におい

知識の普及、ガンの罹患率や早 健康づくり教室の開催により 市は高い状況ですが、年々低下 平均受診率と比較すると、加西 診の実施、医療機関で個別ガン ています。今後、ガンについての ガン検診受診の必要性を啓発し 月間のPR、市民を対象とした よる検診のお知らせ、がん征服 特集号の市内全戸配布、広報に 向上の取り組みについては、検診 あると認識しています。検診率 を実施してきました。県全体の 検診が受けられる医療機関検診 を受診できる総合検診や日曜検 み検診では基本検診とガン検診 い体制づくりとして、まちぐる しており、新たな対策が必要で これまでガン検診を受けやす

等、きめ細かい周知を図っていき 報の提供や、地域での健康相談 紙面の工夫をして印象の強い広 検診の申し込み方法について 期発見、早期治療の重要性、ガン たいと考えています。

## PFー導入について

サルへ出す前に、職員でPFI に見合うか判断し、そういった 査をしなくてはならない。コン がPFIに見合うかどうか、調 利用したPFI事業だが、事業 考え出されたのが、民間活力を 開しなければならない。そこで ろんな事業、市民サービスを展 職員を養成してほしい。 難であり、その中でい 加西市は大変な財政

を導入するのか。学校給食セン 新築するとなれば、PFー事業 事業の必要性は。宇仁小学校を ターへのPFー事業導入可能性 調査費は執行されているのか。 また、九会幼児園へのPFI

例えばPFIの担当部署を設 方がいいのではと思っています。 け、その中で育てるというやり 教育施設の整備については、 スペシャリストの育成 は必要と思っており

> をしていく関係上、保留にさせ を認めていただいていますが、全 考えています。給食センターにつ 学校についても、九会の後あたり は起債中心で考えています。コ のところ従来方式、補助、あるい です。九会幼児園については、今 市長部局と綿密に協議、調整中 現在教育施設整備計画を立て、 ていただいています。 体計画の中でもう一度位置づけ に従来方式でやっていきたいと いては、導入可能性調査の予算 ンセプトを縮小した形の宇仁小

## 薬害肝炎について

り、薬剤を買った病院の中に、加 納入した病院を公表されてお 厚生省が旧ミドリ十字が薬剤を 投与されたのか。 購入され、どれだけの人たちに 西病院も入っているが、問題のフ ィブリノゲン製剤をどれぐらい よる被害者がおられないのか。 西市においても薬剤に 薬害肝炎について、加

きたい。 も肝炎対策に力を入れていただ 検査や治療等、加西市として

年5月に2本、61年 加西病院では昭和60

> 6月に1本を使用と公表されま 特定はできませんでした。カル ましたが、使用した患者さんの は困難であると考えています。 テの廃棄もありますから、特定 した。当時、カルテ調査等も行い

対応という形で実施したいと考 えています。 けませんし、病院もそれによる かした形も行政も考えないとい って救済制度、それを十分に生 が出ると思っています。それによ すし、国から何らかの形で方針 社会問題になっている事項で

### 拠点作りについて 人口増対策、地域の

りについて、どのようなものを考 況はどのようになっているのか。 口を増加させる対策の取り組み状 また、地域の核である拠点作 地域活性化対策につい て、加西市における人

えているのか。

等をトータル的に実施し、若者 まちづくりをしていく必要があ 基盤の確立を図ることができる 雇用の創出、子育ての支援施策 が夢を持って経済的安定と生活 人口の減少を食いと めるには、住宅施策

> ると考えています。都市と地方 連携による農業分野の取り組み 会を検討し、人材派遣会社との るさと回帰支援センターへの入 をつなぐ活動を支援しているふ についても模索しています。

含め、魅力的で特色ある学校づ 学校を強く意識した学校開設準 え方が出てきています。宇仁小 場合、小学校区単位のまちづく 域のコミュニティの活性を考える 施していきたいと考えています。 果がまとまり次第、説明会を実 きるだけ早い時点を目標に、結 めているところです。来年度で た上で、地域の教育力の活用を 域の拠点としての役割を認識し 備委員会の中でも学校の持つ地 施設等をどのように活用してい えています。新しい流れとして りが一番効果的ではないかと考 くりはどうあるべきか、検討を准 けばいいのかという積極的な考 コミュニティの中心として学校 地域拠点づくりについては、地

### 得防止について る戸籍等の不正取 人権侵害につなが

Q 行政書士による職務 上請求書の不正使用

> めた加西市としての取り組み 抜本的な対策をしなければなら が問題になった。国も自治体も な成果が期待できると考えるが は。不正防止のために、本人への ないと考えるが、職員研修も含 通知、告知の制度があれば、大き

ます。本人への通知、告知につい 得防止に対する指導を行ってい 積極的に参加させる等、不正取 認識させるとともに、研修会に 員には個人情報保護の重要性を 確認を行う等、不正に取得され 出を求めるとともに、代理人に 請求される場合は、委任状の提 ないよう努めています。担当職 付の公的身分証明証による本人 ついて、運転免許証等の顔写直 三者が戸籍謄抄本を

ていますが、行政書士等の請求 者請求は委任状の提出ととも 士等による請求については、資 す。戸籍法改正によって、行政書 知ることが難しい面もありま については、不当な目的を伺い に、代理について本人確認を行っ は事務的に困難と考えます。当 市の窓口では、個人による第三 ては、すべての請求事案への通知 加西市においては、第 PFI…従来公共部門が提供していた公共サービスを民間主導で実施することにより、設計、建設、 資金とノウハウを活用し、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るという考え方。

び依頼者についての第三者請求 格、業務の種類、依頼者の氏名及 正等を確認の上、検討していき とされています。今後省令の改 を明らかにしなければならない に当たって、明らかにすべき事項 たいと考えています。

## 経済への影響について イオンの進出と地域

しっかりとアセスメントを求める 業、地域の環境、交通に大きく影 響してくる。イオンに対しては んアスティアかさいの店舗の営 進出は、一般の商店街はもちろ り面積を持つイオンの 4万㎡を超える小売

例の制定も必要ではないか。 交通面、環境問題等の

影響については、県の

ことや、市としてもまちづくり条

会等により活性化推進協議会を 理組合、コープこうべ、テナント アスティアかさいについては、管 の知事回答がなされています。 議を経て、計画案に対する最終 関による交通協議審議会での審 売店舗等の立地審議会、関係機 づき、調整会議や県の大規模小 市機能の調和に関する事業に基 大規模集客施設の立地に係る都

望は、今後も随時やっていきたい 明をしていただきたいという要 と考えています。 す。できるだけ早く地元への説 説明会も開かれると聞いていま を窓口にした商店連合会等への らの説明は、今後も商工会議所 いかと考えています。イオンか 事業の拡充等も、支援策ではな 化事業、根日女の商品券の発行 トカード事業、中心市街地活性 ます。現在行われているポイン 具体的なものが出てくると思い で、来年度以降、計画に基づいた 業再活性化計画を策定の予定 商店連合会などについては、商 化を図っています。商工会議所 事業により総力を結集して活性

## 出席について 本会議、委員会への

ラス面とマイナス面は。私は、市 てどれぐらいかかっているのか。 八件費及びその他の費用につい Q 、どんどん前へ進んでほしいと が市民の期待にこたえるた 欠席をする場合があるが、プ また、市長は閉会中の委員会 政側から出ておられる 本会議、各委員会に行

### 考えている。

設立し、まちなか商業再活性化

民サービスが向上すると理解 的に仕事ができ、市役所の市 えている担当者が、もっと効率 幹部職員の人件費、裏方で支 だければ、拘束される市長以下 率的、内容本位で運営していた や委員会の審議を少しでも効 す。市議会においても、本会議 ければならないと思っていま 20万かかるわけです。120 8時間で3万円近くになり、40 000円近くになります。1日 は、時給換算すると1時間4 い仕事を市役所執行部はしな ればいいわけで、それ以上のい 万かける意味のある議論をす しています。 人で議会を運営してすると1 議会に出席している 職員、議員の人件費

えられ、デメリットとしては の業務に傾注できることが考 拘束されないことにより、ほか 議論が核心に及んだときに、市 合のメリットとしては、時間が 答できないことであると思い 長判断が求められた場合、即 市長が閉会中出席しない場

### 河川法に基づく不法占用 及び構想計画について 鶉野飛行場の払い下げ

Q

てくると思うが、どう考えるか。 ある。1機貸してもらい、飛行場 るのか。アメリカに紫電改が3機 想計画は現在どのようになってい れは本当にあるのか。 ろいろと問題になっているが、そ 基づく不法占用となっており、い へ持っていけば、全国から人が寄っ 鶉野飛行場の払い下げ及び構 川において、河川法に 加西市北条町の手前

飛行場払い下げの経緯は、

可を受けているわけではないよ です。北播磨県民局社土木事務 りますが、河川に通路橋をかけ す。河川法上の手続については 進入路として利用されていま 路から手前川に橋をかけられ てられお住まいされています。 所で確認すると、すべての方が許 る際には河川占用許可等が必要 河川管理者である県の所管にな 常に狭い、またはなく、対岸の道 現地は住宅地への進入道路が非 ち並び、相当以前より住宅を建 県管理河川で、多数の民家が立 手前川は北条町内の 密集市街地を流れる

> も、現地調査を行われると思い ると思います。この件については、 うです。地域における質の高い れ、適正な処理が行われると思 ますので、利用実態等を把握さ 北播磨県民局に伝えたいと思い 土地の管理という問題も出てく まちを形成することになると、 ます。その結果で社土木事務所

野飛行場にゆかりの紫電改を1 媛県にも1機あるようです。鶉 ばできませんので、10月に鶉野 月21日に市長が防衛参事官と面 何らかの交渉をぜひやって実現 機もらい受ける、借り受ける等、 想について、神戸大学と連携し く、今後周辺地域も含めた広い す。地元も、飛行場跡地を含め の3町に説明会を開催していま を確認しています。利用計画に と、これまでと変わらぬ考え方 るなら前向きに協議し検討する 談し、市が有効な活用を計画す ています。紫電改については、愛 て共同の研究を進めたいと考え 範囲での文化財調査と、整備構 た周辺地域の整備に期待も大き ついては、地元の協力がなけれ したいと思います。

平成13年6月から19年9月までの会議録は、http://www.kaigiroku.また、過去の会議録は、市立図書館で閲覧できます。

# 277777777777

## 素物の処理及び清掃に関する条例 部改正修正可決

では、 との提案を家庭系につ 料金のうち、 ました。 意見が出され、一 90円に修正可決されました。 ーンセンターへの持ち込み 高過ぎるのではないかとの !々な角度から意見が出され 付託された建設経済委員会 また、 指定袋制につい 家庭系につ 委員会ではク 律130円 ついては いて 7

有料化でごみの減量ができる

定袋制への移行について

では、

討論に

お

61

7

罰特別委員会を設置し、

の継続調査となりました。

され、

7名の委員からなる懲

13

があるとの懲罰動議が提案

ける秘究 年3月 名より され、

密会の議事の漏洩の疑

受益者負担の原則、 されようとするものであり、 0 るというものです。 サロ当たり家庭系、 尿収集手数料180以当たり 大ごみのそれぞれ50円、 の観点から、 0円に改正、ごみのシール 集1回当たり100 ,500円を2 に搬入し処分する手数料10 から指定袋制 議案第84号につ から一 に改正、クリーンセンタ 律130円に改正 料金を改正す (無料から有 400円に、 事業系、 いては、 ごみ減量 円を2 90 円 粗

対

致で可決しました。 12月3日に提案され、

懲罰特別委員会を設置

員辞職勧告決議案を可決

犯逮 が捕され. 路交通法違反により た西川正 一議員に

きが増 分別、 す。 が賛成多数で可決されていま ぎる等の意見が出されました。 体となって意識啓発を行い減 徹底のため 量を図るべき、 採決の結果、委員会修正案 か 再資源化等、 加するのではない 間 の準備期 不法投棄や野 市民 市 間 への周知 が短す 民と か、

議員辞職勧告決議案が 現行 議案第92号 市営在田地区土地改良事業の計画を

### 決 議

してそれぞれ処分要求が提案

た西川正

一議員他

4

吉田 また

稔議員に対

Ĺ

0

1

00条委員会にお

議員より

侮辱発言があ

ったと

総務委員会において西川正

田

秀一

議員より

18 日

田博美議員、

吉田稔議員 12 月

### 第217回 加西市定例会 平成19年12月3日(月)~平成19年12月21日(金)

特に表記のない事案については、原案どおり可決、答 申、承認、採択等をしています。

決議案第2号 西川正一議員に対する辞職勧告決議案 人権擁護委員候補者の推薦につき意 諮問第7号 見を求めることについて

専決処分したものにつき承認を求めるこ 報告第7号 とについて(平成19年度加西市一般会 計補正予算(第2号)について)

議案第80号 職員の育児休業に関する条例の 改正する条例の制定について

議案第81号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例 一部を改正する条例の制定について

加西市手数料条例の一部を改正する 議案第82号 条例の制定について

公の施設の特別使用料の設定等にかかる関 議案第83号 係条例の整備に関する条例の制定について

加西市廃棄物の処理及び清掃に関す 議案第84号 る条例の一部を改正する条例の制定に 修正可決

加西市斎場の設置及び管理に関する条 議案第85号 例の一部を改正する条例の制定について

加西市立し尿処理施設の設置及び管 議案第86号 理に関する条例の一部を改正する条例 の制定について

加西市水道事業給水条例の一部を改 議案第87号 正する条例の制定について

加西市下水道条例の一部を改正する 議案第88号 条例の制定について

加西市生活排水処理施設の設置及び 議案第89号 管理に関する条例の一部を改正する条 例の制定について

加西市立幼稚園の設置及び管理に関する 議案第90号 条例の一部を改正する条例の制定について

加西市病院事業の設置等に関する条例 議案第91号 の一部を改正する条例の制定について

変更することについて

まちづくり交付金事業吉野団地第Ⅲ期建 議案第93号 設(その2)工事請負契約の締結について

播磨内陸医務事業組合規約の一部変 議案第94号 更について

平成19年度加西市一般会計補正予算 議案第95号 (第3号)について

平成19年度加西市国民健康保険特別 議案第96号 会計補正予算(第2号)について

平成19年度加西市病院事業会計補正 議案第97号 予算(第2号)について

般職の職員の給与に関する条例の 議案第98号 一部を改正する条例の制定について

議案第99号 平成19年度加西市一般会計補正予算

(第4号)について 八王子神社の中央表参道及び旧境内 請願第5号 地返還について

悪質商法被害を助長するクレジットの被 請願第6号 害を防止するための割賦販売法の抜本 的改正を求めることについて

請願第7号 保険でよい歯科医療の実現を求めることについて 請願第8号 高齢者医療制度の実現凍結を求めるこ とについて

医療費の総枠拡大を求めることについて 請願第9号 兵庫青野原病院結核病棟の存続と充 請願第10号 実・強化について

請願第11号 河内町の住環境改善について 取り下げ 意見書案第5号 割賦販売法の抜本的改正に関する意

見書(案)について 保険でよい歯科医療の実現を求める意 意見書案第6号 見書(案)について

意見書案第7号 高齢者医療制度の実施凍結を求める意見書(案)について 医療費の総枠拡大に関する意見書(案)について 意見書案第8号 独立行政法人兵庫青野原病院結核病棟の存 意見書案第9号 続と充実・強化を求める意見書(案)について

地方の道路整備の促進と財源の確保に 意見書案第10号 関する意見書(案)について

議案第70号~79号の平成18年度各会計決算案件については、 決算特別委員会において3日間にわたり慎重審議を行い、全議 案を認定しました。本会議においても全議案が認定されています。







### 力ある加西 九会小六年 市 朝田

美紅さん

場

閉

を	す	す	活	ŧ	27	1.1	7	ア	
活	1.1	٥	気	†=	#	環		フ	私
気	瑗	të"	づ	<	す	境	†c	IJ	ι‡
ゔ	境	か	1/1	2	V-1	を	<	1	,
7.1	を	6	to	4	街	2	さ	⊅\"	カロ
た	7	× .	往宁	0	17	<	6	あ	西
街	<	<del>2+</del>	12	1	tj.	b)	0	る	市
17	7	2	ナエ	かぎ	る	t-:	7	施	10
L	7	tj.	る	集	ح	V 1	か	設	ŧ
1=	1	が	ح	ま	`	۲"	往	8	7
1.3	力口	往	E,	7	今	す	7+	増	۲
ζ"	西	∂+	V 1	て	ょ	0	*	ゃ	17
す。	市	4	ま	`	ŋ	往	す	L	9

### 住みやすい街加西 善防中二年 増岡奈緒子さん

### 3月議会日程

### ■次回平成20年(3月)加西市議会定例会の日程

月日	曜日	時間	会議
3月3日	月曜日	10:00	本 会 議
3月5日	水曜日	17:00	発言通告期限
3月10日	月曜日	10:00	本 会 議 (質疑·一般質問)
3月11日	火曜日	10:00	本 会 議 (質疑·一般質問)
3月13日	木曜日	10:00	本 会 議 (予備日)
3月14日	金曜日	9:00.13:00	総務委員会·予算特別委員会(第1日)
3月17日	月曜日	9:00.13:00	厚生委員会·予算特別委員会(第2日)
3月18日	火曜日	9:00.13:00	建設経済委員会・予算特別委員会(第3日)
3月24日	月曜日	10:00	本 会 議(最終日、委員長報告·採決)

※日程は変更になる場合があります。傍聴を希望される場合は、議会事務局(☎42-8790)でご確認ください。 本会議の傍聴は市役所議会棟4階でできます。

※質疑・一般質問の内容や発言順序は、3月5日例に加西市議会のHPに掲載予定です。

### ■本議会インターネット中継をご利用下さい

12月議会よりインターネットによる議会中継を開始しました。

傍聴に来ることができない方でも、インターネットにより本会議開催日には生中継 で本会議の様子を見ることができるほか、約3日後(土・日・祝日を挟む場合はさらに 数日かかる場合があります)には録画放送も見ることができます。

加西市および加西市議会のホームページから議会中継をご覧いただけます。 ぜひご利用ください。

### ようこそ! 市議会ホームページへ

3 市

きた

気

加西市議会のホームページ (http://www.city.kasai. hyogo.jp/gyosei/gikai/ index.htm) では、本会議・ 委員会の日程をはじめ、発言 通告締め切り後には、質疑・ 一般質問の通告内容や発言順 も掲載しています。ぜひ一度 ごらんになって関心のある問題 が議題である日の本会議や委 員会を傍聴してみてください。 また、市議会だよりのバック ナンバー(平成14年7月~)、 本会議の会議録(平成13年 6月~平成19年9月※平成 19年12月議会分は3月初旬 掲載予定)、本会議の録画映 像(開会日にはライブ中継も 実施)、最新の議決結果も掲 載しています。



■議会だよりは、資源保護のため再生紙を使用しています。



あなたのご意見を

市議会だよりは、皆様と市議会をつなぐ【パイプ役】として常に『正確でわかりやすい』をモットーに編集して います。この市議会だよりをよりよいものとしていくため、皆様のご意見をお寄せください。お待ちしています。